

### 環境調査結果のお知らせ

令和8年4月21日9時から野見湾の環境調査を実施しました。

#### 概況

検鏡の結果、魚類に対して有害とされる**コクロディニウム・ポリクリコイデス**が**最高で120 cells/mL**、シュードシャットネラ・ベルキュローサが**最高で39 cells/mL**確認されました。また、主に麻痺性貝毒の原因種とされるアレキサンドリウム属が**最高で4 cells/mL**確認されました。

**コクロディニウム・ポリクリコイデス**は**漁業被害の発生が懸念される100 cells/mL（警戒基準）に達しており、湾全域で増殖傾向にあります。今後、本種はさらに増殖する可能性があり、湾内全域で赤潮を形成する恐れがありますので、十分注意してください。**

海や養殖魚の状態に応じて、餌止めや漁場避難などの慎重な養殖管理をお願いします。

調査点 (透明度) 【調査時刻】	海洋環境				プランクトン		
	深度 (m)	水温 (°C)	塩分	溶存酸素 (mg/L)	シュードシャットネラ・ ベルキュローサ	コクロディニウム・ ポリクリコイデス	アレキサンドリウム 属
1 避難漁場 (4.8m) 【10:38】	0	19.7	31.0	8.5	2	0	0
	2	19.8	33.4	8.4	0	0	0
	5	19.6	33.7	8.1	3	8	0
	10	19.4	34.0	7.8	0	24	0
	底層 24.5	19.1	34.4	7.2	-	-	-
A ガラク (4.8m) 【10:30】	0	19.8	33.3	8.2	0	0	0
	2	19.8	33.4	8.3	0	0	0
	5	19.7	33.5	8.6	3	92	4
	10	19.4	34.0	7.6	0	47	0
	底層 14.5	19.3	34.2	7.3	-	-	-
B 勢井 (4.7m) 【10:50】	0	19.8	33.5	8.4	3	0	0
	2	19.9	33.4	8.4	0	0	0
	5	19.6	33.6	8.6	4	67	0
	10	19.5	33.8	7.6	3	0	0
	底層 21.5	19.3	34.2	7.1	-	-	-
C 馬の背 (3.9m) 【10:56】	0	19.8	33.4	8.8	4	0	0
	2	19.8	33.5	8.7	4	24	0
	5	19.6	33.6	7.9	3	10	0
	10	19.5	33.8	7.3	2	0	0
	底層 22.5	19.2	34.3	7.2	-	-	-
D 大室戸 (3.9m) 【10:10】	0	19.8	33.4	8.5	2	0	0
	2	19.7	33.4	8.6	1	0	0
	5	19.7	33.4	8.4	2	14	0
	10	19.6	33.7	7.9	6	7	0
	底層 19.5	19.2	34.3	7.3	-	-	-
E 白浜 (3.5m) 【10:18】	0	19.7	33.2	8.3	2	0	0
	2	19.7	33.2	8.4	4	0	0
	5	19.7	33.4	8.1	3	0	0
	10	19.6	33.7	8.1	1	0	0
	底層 18.5	19.3	34.2	7.3	-	-	-

調査点 (透明度) 【調査時刻】	海洋環境				プランクトン		
	深度	水温	塩分	溶存酸素	シュードシャットネ ラ・ ベルキュローサ	コクロディニウム・ ポリクリコイデス	アレキサンドリウム 属
	(m)	(°C)		(mg/L)			
F 湾奥ブイ (3.5m) 【09:59】	0	20.0	33.5	9.3	1	10	0
	2	19.9	33.4	9.3	6	92	0
	5	19.7	33.6	8.8	25	22	2
	10	19.6	33.7	8.0	20	0	0
	底層 16	19.4	33.9	6.1	-	-	-
G 大谷漁港内 (3.8m) 【11:12】	0	20.3	33.2	9.0	3	0	0
	2	20.0	33.4	9.6	7	38	0
	3	19.8	33.5	9.3	12	120	0
	5	19.9	33.6	8.9	39	73	0
	底層 9	19.8	33.6	8.1	-	-	-

参考：有害プランクトンの種類と注意及び警戒基準

有害プランクトン	被害	注意基準 (※1)	警戒基準 (※2)	主な赤潮発生時期 ※3
				野見湾
コクロディニウム・ポリクリコイデス	魚類等のへい死	10 cells/mL	100 cells/mL	2~4月
アレキサンドリウム属	二枚貝の毒化	10 cells/mL	100 cells/mL	1~4月

※1 注意基準：餌食いの悪化、警戒基準に達する恐れのある密度

※2 警戒基準：魚類及び二枚貝のへい死並びに二枚貝の毒化が想定される密度

※3 あくまで目安なので、水産試験場・漁業指導所の広報や養殖魚の状態に応じて、慎重な養殖管理をお願いします。



1: 避難漁場

A: ガラク

B: 勢井

C: 馬の背

D: 大室戸

E: 白浜

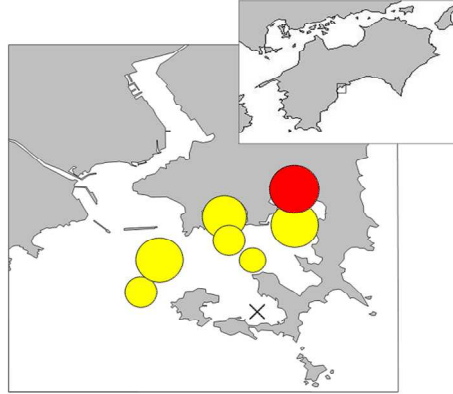
F: 湾奥ブイ

G: 大谷漁港内

シュードシャットネラ・ベルキュローサ  
 最大細胞密度



コクロディニウム・ポリクリコイデス  
 最大細胞密度



アレキサンドリウム属  
 最大細胞密度



凡例

プランクトンの細胞密度を示す円の大きさ  
 円のサイズが大きいくほど、プランクトンの数が多いので注意してください。



注意・警戒を示す円の色  
 黄・赤色の円が確認された場合は、魚介類に悪影響が生じる可能性がありますので、注意してください。  
 基準値は、「参考：有害プランクトンの種類と注意及び警戒基準」を参照ください。

